

第8回
村民との意見交換会及び議会報告会

報 告 書

2015年12月
読谷村議会

目 次

A班（親志公民館）	1
A班（大湾公民館）	3
B班（喜名公民館）	6
B班（波平公民館）	9
C班（比謝団地自治会）	11
C班（宇座公民館）	13
D班（瀬名波公民館）	15
D班（波平団地自治会）	18

第8回 村民との意見交換及び議会報告会

A 班 伊佐眞武、與那覇徳雄、上地利枝子、山城正輝、長濱宗則

日時：平成 27 年 11 月 8 日（日）午後 7 時～9 時

場所：親志公民館 参加者：13 名

問 1 火葬場の供用開始と概要説明を求める。

答 平成 28 年 10 月供用開始予定、総工費約 10 億円、火葬炉 3 基、
駐車場 50 台、小規模の家族葬が可能。

問 2 地域振興センターはどういうものか、内容は。

答 「道の駅」的なものとして一括交付金を活用し総工費約 10 億円、平成 28
年 4 月 1 日供用開始する。農産物、魚介等地元の物産を販売する。施設
は指定管理で加工品等を販売するブースを募集する。①地域拠点づくり、
②地域連携、③6 次産業を目指す。

問 3 地域振興センターに読谷郵便局は入るか。現在地の郵便局は交通混雑が
あるが。

答 当初計画には話があったが、入らない。

問 4 ブースは決まっているか。

答 一般公募する。指定管理者が決定した後ブースは決まる。

問 5 ハイランドの合併浄化槽が老朽化していていつ止まるか心配である。下
水道事業をハイランドから優先できないか。村に相談しているが議会と
しても要請できないか。

答 伊良皆まで来ている。古堅、大湾地区が開始。予算が限られている。横
田地区より話があり、計画変更をかけて単独下水道にしても数年かかる。
また、事業コストが高くなる。優先等を考え計画の見直しを検討してい
るが事業実施に数年かかる。

問 6 「18 番市」敷地内の雑草をきれいにして貰いたい。

答 担当課として伐採等の指導をしている。

問 7 「18 番市」付近、両サイドに車両が止まっている。規制できないか。横
田自治会は地区の安全を守ることから駐車場（個人が無償で土地を提供）
を確保した。

答 路上駐車は無く、横田自治会管理の駐車場に駐車されている。（現場確認）

- 問 8 横田自治会事務所が土砂災害警戒区域に建築されている。個人が無償で土地を提供している駐車場に将来建て替え出来ないか。いい方法を伝授してもらいたい。
- 答 文科省、農林省等、行政との相談が先である。色々な補助金メニューがあり、自己財源が必要である。
- 問 9 横田自治会では、ユイマール事業を今年から行っているが、事務所内に台所が無いので昼食を自宅で作っている。洗い物が出来ないので整備して頂きたい。28名対象者は殆どが自治会加入している。
- 答 担当課として何が必要か、自治会と相談したい。
- 問 10 国道バイパス陸上競技場東側の雑草が伸びていて見通しが悪く、中学生も横断があり危険である。
- 答 担当課として国道事務所に問い合わせる。
- 問 11 親志公民館裏側の道路、村道親志～波平線は歩道もなく、通学路の抜け道であり、子供の送迎時間帯は混雑し危険である。担当課は現状のままでの認識と思われる。村道親志～波平線の計画は消えたのか。
- 答 計画は続いている。陸上競技場から座喜味楚辺線に繋がる。担当課として現状を確認する。
- 問 12 親志公民館裏側の道路、外灯が少ない。親志公民館裏側の道路、途中は白線があるが、歩道がない。スケートボード乗りが多い。
- 答 担当課として現場を確認する。
- 問 13 村立診療所の医師が変わるのは何故か。今後の在り方はどうなりますか。
- 答 新しく医師2名体制を確保し、往診も行っている。村も反省している。
- 問 14 鳳バスは採算取れているか。交通弱者に対応しているか。バスルートを変更したか。
- 答 主旨が福祉バスであり、交通弱者のために導入した。ルート見直しを2回行った。採算は取れないが、村民サービスとして行っている。せめて燃料費ぐらいの収入を上げたい。
- 問 15 提案として自転車をバスに乗せるとか、バスと自転車の観光ルート連携とか魅力的なバスの活用方法を考えたらどうか。
- 答 デマンド方式として電話で時間に合ったのり方を他県で行っている。中城村ではバスとタクシーを併合している。

第8回 村民との意見交換及び議会報告会

A班 伊佐眞武、上地利枝子、山城正輝、城間勇
日時：平成27年11月13日（金）午後7時～9時
場所：大湾公民館 参加者：12名

- 問1 地域振興センター条例は出来ているか、地域振興の内容はどんなものか。
答 条例はある。1階 JA、加工所、ブース等、2階、商工会等事務所、3階 FMよみたん等、平成28年4月オープン予定。
- 問2 児童館条例はできているか、土曜日、日曜日も開館してほしい。
答 条例はある。土曜日は開館している。担当課としては日曜日、祭日は体制とるのが難しい。
- 問3 自治基本条例の説明に「村民に軍人は含まれない」というのがあるが軍人とはどういう人たちか。
答 担当課としては米軍人を想定している。
- 問4 生活道路整備費の増額を提言しているが、監視、評価、結果まで確認すべきではないか。
答 担当課としては平成28年度大幅増額を要求している。
- 問5 自治会振興アンケートによると「行政区を知らない」のが51%、「今までと全く変わらない」というのが60%ということだが、行政区の現状はどうなっているのか。
答 担当課としてはユイマール、わんぱく広場活動は、行政区単位で呼びかけている。事務委託は決定している。自治会との役割分担が課題。
- 問6 老人福祉センター（セーラ苑）の管理者はどこか。自治会の老人会に持ち回り清掃をやらせているのはなぜか。
答 管理は福祉課がおこなっている。村老人クラブ連合会の事務所を置いている。担当課としては、管理清掃は村が行い、奉仕活動の日に10年前から老人福祉センターの草刈は年間通して輪番でお願いしている。
- 問7 人、まち、創生審議会は運用されているか。
答 担当課としては、今年12月から活動を始める。基本方針を決め、アンケートを用意している。

- 問 8 ユビキタス事業は活動しているか。
- 答 担当課としてはマーカーからスマホへの移転は、時代にマッチしていない。QR コードは継続している。5年間の事業期間は終了しているが、活動は継続可能。
- 問 9 伊良皆・大湾排水路改修事業の進捗はどうなっているか。
- 答 現場視察を行った。流水迂回のために工法一部変更が必要ではないかと業者入札にクレームがかかって落札に至っていない。暗渠工法を変更することで施工できないか詰めている。県道 16 号線下方の暗渠サイズが小さくないか。比謝川堰は問題ないか視察した。問題含みと考えられる。
- 問 10 比謝川堰の撤去問題はどうか、また長田川周辺の課題はどうするか。
- 答 <現場視察>堰については県段階で議論されており、可動式への変更話しもでているようである。
長田川沿いは大湾東地区の進捗後に課題になってくる。
- 問 11 民泊事業については、村の施設も利用しているが、村へのメリットもあるか。
- 答 担当課としては、年間約 15,000 人が利用、村経済への効果はある。村施設の利用は、村民利用と同等であり、特に民泊事業への予算の持ち出しはない
- 問 12 地域振興センター加工所は、一般村民への開放もあるか。
- 答 担当課としては、加工所は開放できないが、キッチンスタジオは申込みにより可能、会議室なども可能。
- 問 13 自治会の補助金交付方法については面積など偏らず平等に行うべきではないか。
- 答 面積割については、総額 1 億 1 千万円余から約 233 万円余である。交付算定項目は基本交付額、地域振興額、加算額、特例加算費など 13 項目あり平等につとめている。
- 問 14 防犯灯設置についての優先順位はどうなっているか。
- 答 担当課としては近々指針を出す予定。
- 問 15 農用地でのスプリンクラー散水が車道に溢れているのはどうしてか。
- 答 基本的には村道にはかからないように設計されているが農道については交錯することがある。

- 問 16 シルバー人材センターの取り組みはどうなっているか。
答 平成 27 年度 100 名余が会員登録、読谷まつりに草刈作業を請け負った。
- 問 17 パークゴルフ場はどこにできるか。
答 健康増進センターと地域振興センターの間に予定。
- 問 18 介護保険について保険料はとられるが給付はどうなっているか。
答 担当課としては、要支援 1, 2 については村独自の事業になり今後、各団体への説明会を予定している。
- 問 19 長野県では住民健診の中に歯科健診も入っている。村でも必要ではないか。
答 県内では 2 か所が実施、歯科健診は早期対応が必要なことから村としては個人健診案内をすすめている。
- 問 20 街路樹の植栽清掃の頻度が少なくなっているように思う、早期対応すべき。
答 担当課に要請した。
- 問 21 防災無線はアナログより IP 無線の方がよいのではないか。
答 平成 27 年 IP 調査をまとめ、実施の方向で検討している。
- 問 22 古堅・渡具知自治会で民間バスの通行を 2 ヶ月前に要請してあるので議会としてもバックアップしてほしい。
答 担当の総務課は把握していない、今後調査研究が必要。

第 8 回 村民との意見交換及び議会報告会

B 班 國吉雅和、新城昭彦、新垣修幸、上地 榮、神谷嘉栄

日時：平成 27 年 11 月 12 日（木）午後 7 時

場所：喜名公民館、参加者：16 名

問 1 老人クラブからゲートボール場の設置の要望を出しているがどうなっているか。

答 ゲートボール場について、議会としても後押しをしている。

問 2 旧小糸製作所跡地に公共的な多目的な広場の建設は出来ないか。

答 意見として聞いておく。

問 3 火葬場の件で山田区から看板や霊柩車の通行等について、意見や要望が出ているがどうなっているか。トラブルがないようにしてもらいたい。

答 詳しいことは把握していない。現在は整理をしている。

問 4 旧小糸製作所跡地の件についてはどうなっているのか。早めに解決してもらいたい。

答 本件については企画財政課が担当しており、要請書も出され、また過去には一般質問でも出ている。当局に確認したところ、喜名区には防災広場での活用をお願いしているとのこと。

問 5 ヤチムンの陶芸教室は人気があったが、講座は現在どうなっているか。

答 3 月議会で一般質問もあり、その中で平成 27 年度から運用を開始するとの事だった。所轄は教育委員会で運営しており、施設はシルバー人材センターが管理している。保育園児の講座は現在開設されている。一般はまだ開設されてないが要望は多い。

問 6 火葬場の供用開始はいつか。

答 平成 28 年 10 月 1 日を予定している。

問 7 工芸県外プロモーション戦略事業とはどういう事業だったか。

答 村内 16 の事業所が参加をして、本土のデパートや幕張の方で販売をしてとても人気があり、完売したとのこと。

問 8 地域振興センターにはどのような事業所が入所するのか、また、指定管理者はどうなっているのか。

答 当該センターは平成 28 年 4 月オープンする予定である。現在のところ商工会、観光協会、農協、FM よみたん等が入所する予定である。指定管理者についてはまだわからない状態である。

問 9 安全・安心の村づくりの立場から防犯灯などは地域の声として受け止めてもらいたい。また、マップに移してみたらどうか。

答 村内くまなく配置しているつもりだが、地域からの要望には予算の関係上、厳しい。喜名区からの要望についても出来るよう要請した。

問 10 先進農業支援センター入口付近の信号灯の設置要請後の状況はどうなっているか。

答 総務課から嘉手納署へは申請しているが、確認したところまだ返事はない。

問 11 よみたん祭りの際には駐車場が狭いので、役場前の広場に臨時駐車場として整備したらどうか。

答 今回は戦後 70 周年ということで 3 日間の開催になった。従来は 11 万 5 千人の入場があるが、今回は去年より多く入場があったのではないかと意見として要請した。

問 12 公共下水道について、喜名区はいつ頃になるのか。

答 本村の下水道普及率は県平均にも達してなく、低い状況にあり充実拡大するよう要請した。

問 13 生徒の通学路には防犯カメラを取り付けていただきたい。

答 不法投棄の予防のためカメラを取り付けている。教職員からも同様な意見があり、そのように要請した。

問 14 わんぱく広場の拡大と読谷中学校区域にも児童館を建設してもらいたい。

答 いずれも予算が伴う事業であり、執行部に要請した。

問 15 ユイマール共生事業によって医療費は安くなっているか。また、補助金は一律か。

答 介護広域でランクが上がり、読谷村の負担も軽くなった。補助金については、会員数によって決まる。

問 16 公民館活用の事業（わんぱく広場や児童館的な活用等）を拡大していただきたい。

答 執行部（教育委員会）に報告した。

問 17 県道 12 号線の改良工事によって道路上に電柱が建っていて、危険である。安全策の点検をお願いしたい。

答 県道 12 号線を調査して、安全策の点検を執行部に申し入れた。

第8回村民との意見交換及び議会報告会

B班 國吉雅和、新城昭彦、新垣修幸、上地 榮、神谷嘉栄

日時：平成27年11月13日（金）午後7時30分

場所：波平公民館、参加者：23人

問1 シルバー人材センター用地に施設の計画があると聞かすが、シルバー人材センター事務所はどうか。

答 シルバー人材センターは3月末までの賃貸契約になっている。現在の用地には読谷の里が施設建設の計画がされている。

問2 認可保育園の設置で、旧読谷保育所跡地は狭いのではないか。

答 旧保育所跡地は、波平のすこやか保育園が購入していて認可保育園建設で計画され平成29年度の開園が計画中である。都屋のわかたけ保育園も古堅地区に認可保育園の計画で同じ年度での開園を計画されている。

問3 旧読谷中学校跡地の跡地利用で公共用地の誘致は出来ないか。

答 旧読谷中学校跡地は、商業施設と医療施設の誘致計画で土地の用途変更等の作業が進められている。

問4 旧読谷補助飛行場は旧地主へ払い下げる予定と聞かすが、子供への名義変更も可能なのか。

総会での専門委員会設置後検討される。

答 地主会員633名。村は旧地主会の5法人に農地の貸付をして、将来的に旧地主に払い下げの予定で、3割は公共施設、7割を払い下げ予定しているが、現在の整備事業が終わってから当面は農地として活用をしていく話し合いをしている。専門委員会の設置後、旧地主への払い下げや名義変更など検討される。

問5 県道6号線の歩道の草刈りと歩道上のモクマオの木の根っこで歩行者のケガ人も出ていて役場、中部土木事務所に連絡をしても対応がされない。どのように考えるか。

答 県道6号線の歩道の件は16日に現場確認をして執行部に早めの対応をうながした。その後、現場を見に行くと歩道の草刈りとモクマオの木の根も取り除かれている。

問6 新火葬場建設で山田区に説明がされていないと言うがどう考えるか。

答 新火葬場の件は、起工式も終わっている。

問 7 中央残波線が開通したが、高志保から座喜味に向かう県道 12 号線の波平東門交差点付近の交通量が多い。信号機の設置は出来ないか。

答 これまでも一般質問も出されている。当局へ再度要請をした。

問 8 診療所から波平向けの道路と中央残波線の交差点で事故があり危険である。交差点の外灯設置が出来ないか。

大当の比嘉ストアーから中央残波線の合流地点は昇りの砂利道で残波線に入る時にスムーズに上がれず危険である対応は出来ないか。

答 16 日の現場調査で現場の確認をして早めに対応をうながし、早急に対応する。

問 9 波平幹線農道と波平残波線の丸大スーパーから降りて来る合流地点で事故等が多く危険である。点滅信号機の設置は出来ないか。

答 この道路は以前から事故も多く一般質問もよく出されている。16 日に現場調査をして担当課へ要請した。検討をして行く。

問 10 村が計画中のパークゴルフ場予定地にゲートボール場の設置が出来ないか。

答 ゲートボール場の設置等は読老連から陳情書が出されている。パークゴルフ場建設は平成 30 年を目途に計画されている。家族や村民の健康づくり等活用できる施設にしたい。建設経済常任委員会で調査中である。

問 11 シムクガマの整備事業で、駐車場とトイレの設置ができないか。北側のシムクガマの入り口の道をもう少し広く出来ないか。

答 シムクガマについては、3 月に利用計画の報告書が出来ている。周囲にパーゴラやトイレ等、平和学習の場として計画されている。

問 12 前島地区入口の交差点の左折が狭く感じ、対向車とすれ違う時に危険である、改良が出来ないか。

答 16 日に現場確認をして、担当課に対応をうながす。現場を確認して対応を検討する。

第 8 回 村民との意見交換及び議会報告会

C 班 仲宗根盛良、仲眞朝雄、津波古菊江、知花徳栄、伊波 篤

日時：平成 27 年 11 月 14 日（土）午後 7 時～ 8 時 45 分

場所：比謝団地自治会、参加者：11 人

- 問 1 待機児童は何名で、子ども子育て会議の構成メンバーを知りたい。
- 答 11 月 1 日現在における待機児童数は 63 人で、そのうち潜在的待機児童が 55 人です。子育て会議のメンバーは 10 人で有識者は大学講師が入っています。
- 問 2 団地敷地内の 2m 以上の樹木についての剪定は県に対応してもらっているが、敷地外からの樹木が大きくなり、台風の際も困っている。村としての対応ができないか。
- 答 現地調査の結果、県に対して村からも要請をしていくように提起してある。
- 問 3 古中の運動場からの赤土の対策はどうかできないか。
- 答 散水栓の活用をはじめ、できるだけ赤土（砂ぼこり）が少なくなるよう村当局に提起いたします。
- 問 4 大木～比謝線は児童生徒の通学路であり、安全確保の面から一方通行の方策はないか。
- 答 児童生徒の通学の安全を確保するのは重要なことであります。一方通行の規制は地域住民のコンセンサスが基本であり、地域住民とも連携し、導入が可能かを提起してまいります。
- 問 5 大湾 1 号線の安全柵が一部開いており、対策を求めたい。
- 答 検討したい。
- 問 6 陸上競技場への進入路が分かる案内板を設置して欲しい。
- 答 分かりやすい案内板を設置するように提起している。

問7 新火葬場に関し、恩納村からクレームがあるが、どのようになっているか。

答 2年前に一度恩納村の副村長にも説明をしていたが、山田区には今年5月頃に区長へ、6月に同審議会に説明した。10月20日付の山田区長からの要請書が10月28日付で恩納村長から読谷村長へ進達され、内容は5項目が記されている。村としては工事も始まっていることから、近隣住民には十分に説明をし、要望等に対しても対応をしていくとのことである。

問8 大湾の大型掲示板はどういう理由で設置されているか。

答 読谷村を観光アピールするため、一括交付金事業で実施している。

問9 大湾東土地区画整理事業の内容はどういうものか。

答 軍用地の跡地利用として旧集落の基盤整備及び住環境整備を行っている。住宅700世帯、サンエー他が予定されている。

問10 比謝団地も防音工事を施工してもらいたい。

答 県営団地であり、自治会で意見をまとめ、村当局にも陳情などを行い、県に直訴することが望ましい。

問11 子供たちの遊ぶ公園と遊具を増やして欲しい。

答 増設に向けて提起して参ります。

第 8 回 村民との意見交換及び議会報告会

C 班 仲宗根盛良、仲眞朝雄、津波古菊江、知花徳栄、伊波 篤

日時：平成 27 年 11 月 7 日（火） 午後 7 時 30 分～9 時

場所：宇座公民館 参加者：50 人

問 1 補正予算の発掘調査はどこですか。

答 読谷道路近くを発掘する調査で 2300 万円を計上しています。

問 2 観光振興をうたっているが、どのように展開され、又、ガイドの養成はどういった形でやっているか。

答 ゆんた市場の隣に観光客来村の対応ができるように一括交付金を活用した地域振興センターが平成 28 年 4 月からオープンしますので、そこを拠点として展開されて参ります。

問 3 火葬場の件が新聞に載ったが内容を知りたい。

答 2 年前に一度恩納村の副村長にも説明をしていたが、山田区には今年 5 月頃に区長へ、6 月に同審議会に説明した。10 月 20 日付の山田区長からの要請書が 10 月 28 日付で恩納村長から読谷村長へ進達され、内容は 5 項目が記されている。村としては工事も始まっていることから、近隣住民には十分に説明をし、要望等に対しても対応をしていくとのことである。

問 4 児童への対応として、保育所の現状はどうなっているか。

答 子ども子育て会議を中心に待機児童が解消されるように来年は 2 箇所認可保育園の準備がされています。

問 5 パークゴルフ場よりも優先するのはゲートボール場ではないか。

答 パークゴルフ場も村民からの強い要望であります。ゲートボール場も村民広場に計画されています。

問 6 村道残波線沿いは草が生い茂り問題あり。個人に任せていた時は良かったのに、なぜこんな状況になっているか改善を求めたい。

答 以前の方法も精査をしつつ、地域が要望しているように安全も確保できるように提起していきます。

- 問 7 陸上競技場も皆がいつでも使えるように工夫できないか。
答 使用について工夫ができるよう提起します。
- 問 8 渡慶次小学校から宇座5班に抜ける道路は児童生徒の安全が心配なので、渡慶次から歩道設置を早急に求めたい。
答 その実現のために提起をしていきます。
- 問 9 川平の残波線に入る道はレンタカーの皆さんでは非常に危険なので、立て看板を大きくして表示が欲しい。
答 立て看板の設置を含め、安全確保面から改善を求めて参ります。
- 問 10 シルバー人材センターのチラシの中で、脚立をまたいで剪定しているが、これはやってはいけないのでどうにかできないか。
答 法人の人材センターの問題ではありますが、この指摘があったことをセンターに提起します。
- 問 11 特定健診についてもっと村民が関心をもって考えてもらうよう議会として対策を考えて欲しい。
答 ご指摘のとおり家族としても健康を守ることは大切であり、議会としても健康サポーターに登録するなど村長に対し具体策を提起していきます。
- 問 12 読中跡地は時間も経過しているがどうなっているか。
答 都市計画法で用途の変更にも時間がかかり、企業が開発できるような県との調整にあとしばらく時間が必要です。
- 問 13 野犬や外国人の犬の取締りをもっと厳しくできないか。
答 犬取り締まり条例も含め、村長に村民の安全を前提に最善策が講じられるよう提起いたします。
- 問 14 残波岬公園地域の松くい虫の駆除対策はどのようになっているか。
答 県の補助を活用して調整中であるが、遅れている状況であり、村独自の予算を活用してでも駆除と伐採を実施する方向である。

第8回 村民との意見交換及び議会報告会

D班 城間 勇、山内政徳、當間良史、比嘉幸雄

日時：平成27年11月12日（木）午後8時から午後9時30分

場所：瀬名波公民館 参加者：19名

問1 読谷村シルバー人材センターは活動しているか。

答 4月開所後、理事会を10回以上開催し5月22日には入会説明会を行い入会申込者に対しセンターの目的や趣旨等の説明を行いました。本年度の事業計画は設立総会にて次の5項目が承認されています。

- 1 活発に活動できる組織の確立
- 2 設備の整備
- 3 就業の確保
- 4 安全就業
- 5 関係団体や地域との連携

月平均就業者150名、主な仕事内容は、除草、芝刈り、公園（座喜味城址）や施設清掃（やちむんの里トイレ等）、障子ふすま張り、ガスの検針集金等です。

問2 発掘調査支援事業の場所はどこか。

答 読谷道路、大木公民館北側。

問3 再編交付金事業について、基地関係調査特別委員会への説明はあったか。

答 平成27年10月9日（金）午後1時30分、村当局より再編交付金事業について基地関係調査特別委員会に説明があった。その後12日（火）に村長同席で全員協議会にて説明があり、楚辺、大木、渡具知自治会より再編交付金を活用した地域振興について村長に要請があり決断したとのことであった。

問4 平成27年11月9日午後2時～3時頃住宅地域へ消防車が赤色灯を点滅して来た。消防士が住民の敷地内にも入ってきたが聞いても何も答えなかった。何があったのか調査できないか。

答 経緯を消防本部で聞き取りしてきました。以下の通りでした。

平成27年11月9日午後1時35分頃、残波ロイヤルホテルの観光客より南東方向に炎が見えると通報があり出動。瀬名波方面に向かい現場捜索したが特定できず、その際住民の敷地内に入ったとの事だった。消防士は消火防護服（ヘルメット、耳をカバーするシコロ）を着用しており現場も特定できていなかったため、住民の声が聞こえなかったとの事でした。その

後、搜索したら建設業者の廃材を処理するための火入れだと判明した。業者に注意し帰署した。

問 5 (仮称) 読谷村新火葬場建設について、恩納村山田区より 5 項目明記してある意見書が新聞に報道されておりましたが。

答 工事は着工されており、山田区に十分説明して理解をいただきたい。

問 6 村道瀬名波～残波線の歩道の除草の件。

答 現場視察し担当課に対策をお願いした処、もう除草を実施しているとのことでした。

問 7 瀬名波バス停の標識が曲がっていて歩道を歩きにくい

答 現場視察し担当課に対策をお願いした処、バス会社に連絡するとの事でした。

問 8 瀬名波駐在所から渡慶次小学校に向けての中道が暗い、防犯灯の増設はできないか。

答 現場視察したところ、多少暗いので担当課へ連絡した。

問 9 児童数が増えている渡慶次小学校を改築できないか。

答 全面改築の予定はなく児童数の増で教室の増設で対応したい。(担当課)

問 10 村道瀬名波～残波線、崎山行政書士前付近一帯は大雨のたび排水溝から雨水が溢れ冠水する。対策をお願いします。

答 現場視察をし、担当課へ連絡。(土木建設課) 現場調査するとの事です。

問 11 古堅南小学校区の児童館は完成しているのか。

答 平成 27 年 5 月 18 日みらい児童館として開所している。

問 12 瀬名波ガーの清掃について年に 1～2 回瀬名波自治会で清掃している。残波からのごみ及び砂がたくさん集まり清掃は区民総出で一日中かかる。区民ボランティアですが車やユンボをリースしたりして 8 万円ほどかかり自治会の予算では厳しい。村とタイアップできないか。

答 現場視察をし、担当課へ相談した処、村とのタイアップについては今後の検討課題との事でした。

問 13 瀬名波・宇座の境界、御願の前原で崖上から不法投棄がある。

答 現場視察をし、担当課へ対策をお願いした処、不法投棄防止厳禁の立て看板を設置していきたいとの事でした。

問 14 村道瀬名波～残波線の防犯灯（サミット灯）何灯か点灯していない。（41
灯中 23 灯）

答 消灯箇所は修繕していきます。（総務課）との事です。

問 15 瀬名波のペンションの屋上で深夜遅くまで酒盛りし大声で騒いでいる。
嘉手納警察署にも通報したが収まらない、付近住民は非常にこまっている。

答 現場を調査したい。（総務課）

第8回 村民との意見交換及び議会報告会

D班 山内政徳、當間良史、比嘉幸雄、長濱宗則

日時：平成27年11月21日（土）午後8時から午後9時20分

場所：県営波平団地 参加者：10名

問1 地域振興センターはどういうものですか。

答 観光、農業、健康、文化等を複合した特色ある地域振興を目的とした施設。

問2 新火葬場はどこにあるか、道路アクセスはどうなっているか。

答 このほど着工された新たな火葬場は読谷村（親志）の北側に位置している。国道58号と村道親志～山田線（多幸山線）に挟まれた場所に立地している。平成28年10月より共用を開始する予定である。

問3 旧飛行場跡地構想は出来ているのか

答 構想はできている。

問4 読谷診療所医者の確保は、決算は赤字ではないか。

答 4月より医者2人体制が整っている。基金を取り崩して対応している。

問5 古堅児童館が出来ました。児童館を各地に作れないか。

答 提言として、受け止める。

問6 現在3か所でごみの収集をしているが、団地以外の方がごみを捨てている。団地としては、各班（16カ所）で収集できないかを役場に相談したところ、行政としてはよいが、業者には断られている状況である。

答 調査検討し、対応したい。

問7 中央残波線が開通してから団地前の交通量が増し、事故が起きないか心配している。違法駐車も多くコーナー部分に（子供に注意）とか（スピード落とせ）などの看板を設置できないか。

答 現在看板を3枚設置してある。調査したい。

問 8 団地自治会で草刈り機を購入したいが予算がない、環境整備費を補助できないか。

答 要望として受け止める。

問 9 読谷郵便局の駐車場が狭く隣には小学校の裏門があり事故がたびたび起こる何か対策はできないか。

答 現場を調査し、郵便局サイドに要請したい。

問 10 子供会で村のバスを借りたいが、週末はなかなか難しい。もっとバスを増やすことはできないか。

答 要望として受け止める。